



社協だより

おひれあいネットワーク

321

発行 八幡西区社会福祉協議会



「おじいちゃん、おばあちゃんにぼくがわたしができること」を書いてポストへ投函 (光貞校区社協)

	だんの
	らしを
	あわせに

あけましておめでとうございます。皆さま方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、社会・経済活動に大きな影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症が昨年5月に感染症法上の位置づけが5類へと移行し、様々な制約を余儀なくされていた地域福祉活動も、徐々に再開されるようになってきました。

地域での「ふくし」＝「ふだんのくらしのしあわせ」を守るべく様々な取り組みを続けてこられた皆さま、新たな熱意と創意工夫で取り組みを再スタートしていただいている皆さまに、改めて心から敬意を表します。

そこに暮らす誰もが排除しない・されない、孤立しない・させない地域づくりを進めるためには、地域の活性化や新しい地域活動の創出が一層重要になっています。

地域の身近な居場所づくりであるサロン活動や、子どもたちやその保護者の参画も見据えたウェルクラブ活動も、これまでとは違う新たなやり方を取り入れる地域も増えています。

校(地)区単位のふくしのまちづくり計画も、本年度末には区内20校区で策定される見通しで、単年度では解決の難しかった地域生活課題に向き合い、多様な主体の参画と協働を得ながら、継続的・段階的に取り組もうとする地域も増えています。

こうした状況をふまえ、本年も、役員一同、広く地域住民から信頼される「社協」を目指して努力してまいります。

年頭にあたり、各校(地)区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、主任児童委員、社会福祉施設、企業、NPOならびにボランティアの方々をはじめ、地域住民の皆さまに一層のご支援・ご協力をお願いいたしますとともに、皆さま方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

あけましておめでとうございます。

皆さま方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、社会・経済活動に大きな影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症が昨年5月に感染症法上の位置づけが5類へと移行し、様々な制約を余儀なくされていた地域福祉活動も、徐々に再開されるようになってきました。

地域での「ふくし」＝「ふだんのくらしのしあわせ」を守るべく様々な取り組みを続けてこられた皆さま、新たな熱意と創意工夫で取り組みを再スタートしていただいている皆さまに、改めて心から敬意を表します。

そこに暮らす誰もが排除しない・されない、孤立しない・させない地域づくりを進めるためには、地域の活性化や新しい地域活動の創出が一層重要になっています。

地域の身近な居場所づくりであるサロン活動や、子どもたちやその保護者の参画も見据えたウェルクラブ活動も、これまでとは違う新たなやり方を取り入れる地域も増えています。

校(地)区単位のふくしのまちづくり計画も、本年度末には区内20校区で策定される見通しで、単年度では解決の難しかった地域生活課題に向き合い、多様な主体の参画と協働を得ながら、継続的・段階的に取り組もうとする地域も増えています。

こうした状況をふまえ、本年も、役員一同、広く地域住民から信頼される「社協」を目指して努力してまいります。

年頭にあたり、各校(地)区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、主任児童委員、社会福祉施設、企業、NPOならびにボランティアの方々をはじめ、地域住民の皆さまに一層のご支援・ご協力をお願いいたしますとともに、皆さま方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

あけましておめでとうございます。

皆さま方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、社会・経済活動に大きな影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症が昨年5月に感染症法上の位置づけが5類へと移行し、様々な制約を余儀なくされていた地域福祉活動も、徐々に再開されるようになってきました。

地域での「ふくし」＝「ふだんのくらしのしあわせ」を守るべく様々な取り組みを続けてこられた皆さま、新たな熱意と創意工夫で取り組みを再スタートしていただいている皆さまに、改めて心から敬意を表します。

そこに暮らす誰もが排除しない・されない、孤立しない・させない地域づくりを進めるためには、地域の活性化や新しい地域活動の創出が一層重要になっています。

地域の身近な居場所づくりであるサロン活動や、子どもたちやその保護者の参画も見据えたウェルクラブ活動も、これまでとは違う新たなやり方を取り入れる地域も増えています。

校(地)区単位のふくしのまちづくり計画も、本年度末には区内20校区で策定される見通しで、単年度では解決の難しかった地域生活課題に向き合い、多様な主体の参画と協働を得ながら、継続的・段階的に取り組もうとする地域も増えています。

こうした状況をふまえ、本年も、役員一同、広く地域住民から信頼される「社協」を目指して努力してまいります。

年頭にあたり、各校(地)区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、主任児童委員、社会福祉施設、企業、NPOならびにボランティアの方々をはじめ、地域住民の皆さまに一層のご支援・ご協力をお願いいたしますとともに、皆さま方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

**謹んで年頭の
ご挨拶を申し上げます。**

八幡西区社会福祉協議会
会長 北島 粹

子どもたちのふくしのまちづくり ウェルクラブ活動を

かるたで紹介

新春企画

ウェルクラブ活動とは、地域行事への参加、福祉体験学習など、それぞれの地域の特色を活かして、楽しみながら福祉を学ぶ活動です。子どもたちはもちろん、大人の学びのための活動にもなっています。



い
 いろいろな
 体験を通して
 ふくしを学ぼう



高齢者疑似体験セットで、不自由さを体験しながらお買い物（光貞校区）

ろ
 うにやく
 なんによ
 (老若男女)
 みんなと交流
 楽しいな

は
 つらつとした
 心で地域との
 絆を育む



プチボ体操で、みんな笑顔に！健康に！（永犬丸西校区）

に
 ぎやかな
 仲間と共に
 成長しよう！



手話で挨拶できるようになろう！（竹末・若葉地区）



ほ
 っとする
 笑顔で我がまちの
 未来を照らす

あ
 だてなく
 誰もが参加しやすい
 ふくしのまちへ

5回の活動を終えて、最後にみんなと記念撮影♪
 (赤坂地区)

と
 もに支え合い
 豊かな社会を
 築こう!



小さな手から広がる地域の絆
 おりお西文化祭でのお手伝い
 (折尾西校区)



みんなとすぐに仲良しに！ニュースポーツ大会
 (上津役校区)

※ニュースポーツ…勝敗にこだわらず、年齢・体力にかかわらず
 誰もが楽しめるスポーツ

歳末たすけあい運動 ご協力ありがとうございました

自治区会をはじめとする区民の皆さまからの温かいご支援をいただき、ありがとうございました。

八幡西区社会福祉協議会では、皆さまからお寄せいただいた寄付金をもとに、地域福祉の風土づくりやひとり暮らしの高齢者の支援など、地域の皆さんが安心して暮らせるまちづくりのために、様々な福祉活動に取り組んでいます。



共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

Interview

ボランティアと

わたし

送迎ボランティアとは?

外出が困難な高齢者の通院・買物等を、福祉車両で送迎のお手伝いをしています。運転ボランティア・同乗ボランティアの二人一組の活動です。ボランティア未経験の方も大歓迎！お気軽に下記までお問合せください。

八幡西区ボランティアセンター ☎ 642-0407



大坂 直樹さん [送迎ボランティア歴18年]

八幡西区にお住まいの消防士さん。PTA活動や地域のミニバスケットボールチームのお手伝いなどにも積極的に参加されています。



安永 晴美さん [送迎ボランティア歴4年]

市民後見人*1としても活躍されている安永さん。身近な立場から本人に寄り添った支援のお手伝いをされています。



20年程前、職場の先輩に誘われて、送迎ボランティアを始めました。それまでは特にボランティアの経験はなく、苦手に思っていたところもありましたが、逆に、やってみよう、飛び込んでみようと思ひ、始めました。一緒に活動する同乗のボランティアさんも、自分の親より年上の方が多く、活動の傍ら、昔の地域の様子、土地の移り変わり等を聞くことができます。過去があり、現在があることをあらためて実感しますし、地域では支援が必要な方がたくさんいるということに気付ける機会となっています。

市民後見人の養成講座のあと、「らいと*2」の支援員として活動していたときに、送迎ボランティアの存在を知りました。仕事をしていた頃は、ご近所の方に子育てを協力していただいたり、体調を崩したときは、職場の方にサポートしていただいたりと、多くの方の手助けで定年まで勤めることができました。退職後は、お世話になった地域の方のために何かできればと思っていましたので、ボランティアをやってみませんか？とお声かけいただいたときは、ありがたい気持ちになりました。利用者の方には、私の方がいつも元気をもらっています。



*1 市民後見人とは、「社会貢献型市民後見人養成講座」を修了し、候補者名簿に登録した市民のうち、家庭裁判所から選任された人のことをいいます。

*2 「らいと」とは、「北九州市社会福祉協議会権利擁護・市民後見センター」の名称です。財産管理等を自分の判断で適切に行うことが困難な高齢者や障害のある人が、住み慣れたまちで長く暮らすことができるよう、財産保管、金銭管理や福祉サービスの利用援助等を行う「地域福祉権利擁護事業」や成年後見制度に基づいて法的に保護・支援する「法人後見事業」を行っています。

受講者募集

明日からできるボランティア活動

ボランティア養成講座

子どもたちや障害のある人と仲良くなりたい。そんなあなたのボランティア活動のはじめの一歩を応援します。

日時	令和6年3月2日(土) 10:00~11:30	定員	40名 ※定員を超えた場合は抽選となります。
場所	八幡西生涯学習センター 大会議室 (コムシティ3階)	受講料	無料
申込み・お問合せ	ボランティア・市民活動センター ☎ 642-0407	申込締切	2月22日(木)

新職員紹介

ボランティア・市民活動センターの秋好です。

どうぞよろしくお願いします。



市社協会長表彰

受賞おめでとうございます

令和5年10月18日(水)にウエルとばたで開催された令和5年度北九州市社会福祉協議会表彰記念式典において、永年にわたる社会福祉の推進に貢献された方々に対し、北九州市社会福祉協議会表彰式が行われました。これまでの活動に敬意を表し、お名前を掲載させていただきます。(敬称略・順不同)

◆社会福祉奉仕者(個人)

上津役校区社協

・校(地)区社協

赤坂地区社協 橋元明美
医生丘校区社協
加藤富士子・飛松礼子

浅川校区社協 宇都豊行・塩川安代・井優美子・片岡加代子・堤野久男・牟田逸雄・藤河京子

池田校区社協 敷田美代子・敷田春美・高田眞留美

永大丸西校区社協 大塚恵子・新井光子
折尾西校区社協 尾方佳代・前塚節子・上田恭子・堂原由美子

千代校区社協 久保了子

八枝校区社協 東谷ついで子・古川高光

黒畑校区社協 白石英昭・谷崎政枝・片岸准子・矢野のり子

陣山校区社協 中川理洋・中川文江・平川重貴・伊藤憲司

穴生地区社協 灘辺進子・川田正美・吉田清一・大石良枝・舩永牧子

大原校区社協 谷石弘美

八尾地区社協

森本まみ子・平嶋アヤ子・東弘恵・大原三重子・能美明美・宮瀬あや子・田代和代・木下知子

鳴水校区社協 土谷信子・崎山久美・岩本智子・沖野さつき・永嶋智恵子

中尾校区社協 泉雅子・岩淵恵美子

塔野校区社協 三嶋和敏・久間英樹・穂森博・横大路茂光

◆社会福祉奉仕者(感謝)

・校(地)区社協

浅川校区社協

坂田満洲男・十時教子・新川勉・成清和代・梶原都子・木村仁美・取口一幸・野口清子・明石香代子・安永亮・松本明美・松下智華子・原田圭子・桐木平恵子・加藤壽見子・三徳屋信代・児玉洋子・瓦田和代

池田校区社協

皇山千鶴子・白濱幸枝・伊田忠義・浅野輝子

永大丸西校区社協 本松和子

陣山校区社協

長谷康子・住田節子・中村ルミ

穴生地区社協

片小田千賀子・岡部春美・古海さずえ・岩崎秀子・大井優子・石橋寿子・有瀬美子・福田民子

中尾校区社協 岩森房子・畠中紀雄・金田裕美子

◆社会福祉事業施設役員

ひよりの丘 大野桂一郎

ひよりの丘 大野桂一郎

引野ひまわり学園 洲上愛美

新栄ひまわり保育園

前山佳菜・内野志帆・松本千春

池田保育園 祐恒綾香・花島早樹

聖愛保育園 志藤優衣

本城西保育園

野上優・西崎若奈・島田直美

ながみのさと

永井和子・野村勇太・永富義広

ながみの郷

加地美利香・岡本千恵

◆ふれあいネットワーク活動

25周年特別感謝状

浅川校区社会福祉協議会

赤坂地区社会福祉協議会

永大丸西校区社会福祉協議会

八枝校区社会福祉協議会



賛助会員のご紹介

令和5年9月2日から令和5年12月1日まで

受付順・敬称略

〔校(地)区社協〕

〔青山〕 柳瀬 伸子

〔木元〕 木元美穂子

〔久保田〕 久保田 賢次

〔六生〕 山浦 昌子

〔則松〕 松平 澄子

〔楠橋〕 松本 豊子

〔白石〕 白石 恵子

〔濱木〕 濱木 光

〔荒木〕 荒木 裕一

〔山本〕 山本 昇

〔神田〕 神田 康

〔來住〕 來住 昇

〔奥村〕 奥村 昇

〔江川〕 江川 昇

〔小川〕 小川 昇

〔江川〕 江川 昇

〔小川〕 小川 昇

〔江川〕 江川 昇

〔小川〕 小川 昇

〔江川〕 江川 昇

〔小川〕 小川 昇

〔江川〕 江川 昇

〔小川〕 小川 昇

〔江川〕 江川 昇

〔小川〕 小川 昇

〔江川〕 江川 昇

〔小川〕 小川 昇

〔江川〕 江川 昇

〔小川〕 小川 昇

〔江川〕 江川 昇

〔小川〕 小川 昇

〔江川〕 江川 昇

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

藤岡 久芳

共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

